

# LEJOY

## LD20

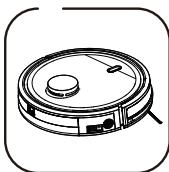
### クイックスタートガイド

お使いになる前によく読んでください。本説明書を適切に保管してください。

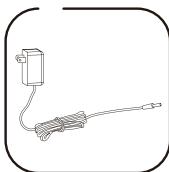
**ROBOT**  
VACUUM CLEANER

## 内容物リスト

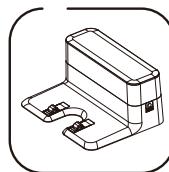
名称×数量



○ロボット×1



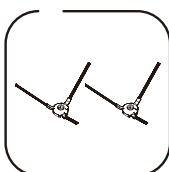
○ACアダプター×1



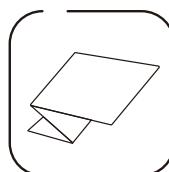
○充電ドック×1



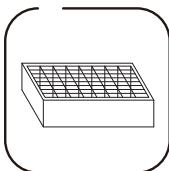
○リモコン×1



○サイドブラシ×4



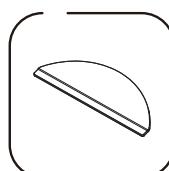
○取扱説明書×1



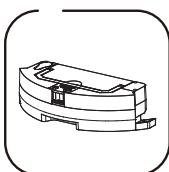
○高効率フィルター×2



○掃除道具×1



○モップ布×2



○水槽部品×1



○品質保証書×1



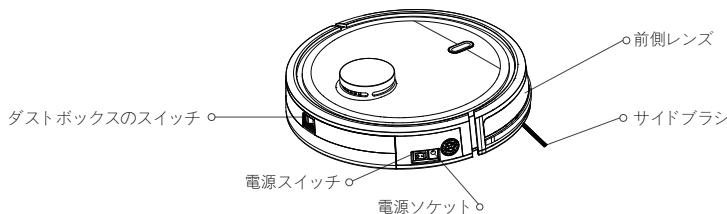
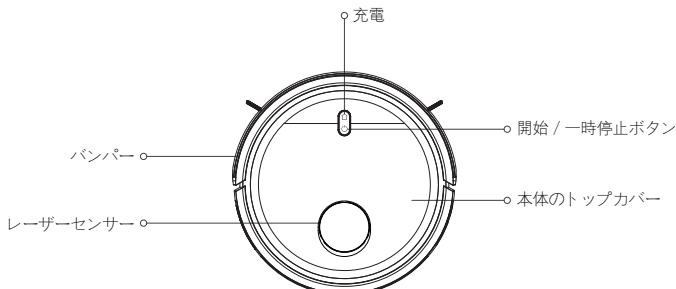
○アフターサービスカード×1

01

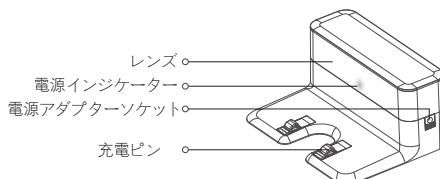
LEJOY

# 製品構成

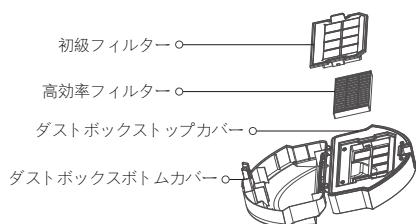
## 本体



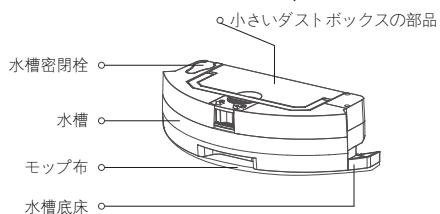
## 充電ドック



## ダストボックス



## 水槽と小さいダストボックス



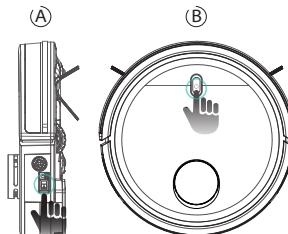
# 操作方法

## 起動

A.本体の側面にある電源スイッチがオンになっていることを確認してください。

B.本体の清掃ボタンまたはリモコンの「開始 / 一時停止」ボタンを押して、ロボットを起動させます。

\*注意！ロボットがスリープモードである場合、「開始 / 一時停止」ボタンを押してロボットをスリープモードから復帰させ、もう一度「開始 / 一時停止」を押してロボットを起動させてください。



## 一時停止

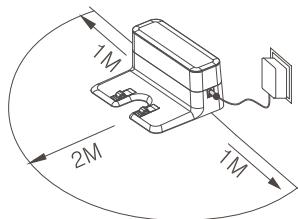
一時停止とは、ロボットが作動状態から待機状態に切り替わることを意味します。これは、本体の清掃ボタンまたはリモコンの「開始 / 一時停止」ボタンを押すことによって操作できます。

## スリープモード

ロボットが待機状態にあるとき、2分以内に何も操作がない場合、ロボットはスリープモードに入ります。

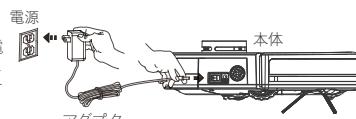
注意！長期間使用しない場合は、電源スイッチを切ってください。

## 充電ドックの使用方法



### 充電ドックを設置する

- ▶ 本体の電源がオンの状態で、充電ドックを設置し、アダプターと電源を接続すると、充電ドックの電源インジケーターが点灯します。
- ▶ 充電ドックは壁を背にして置いてください。充電ドックの両側1メートル、前方2メートル以内にものを置かないでください。



充電は、以下の二つ方式で行われます。

### A. 手動充電

- ▶ 電源アダプターを本体の充電ジャックに直接接続し、電源アダプターケーブルのもう一方の端を電源に接続して、待機状態または選択状態でリモコンの充電ボタンを押して充電を開始させます。

#### \*注意！

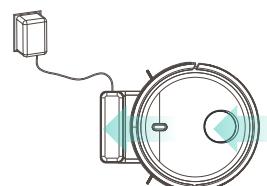
充電ドックの利用過程中で、清掃ボタンを押すと、充電が中断され、清掃作業が始まります。充電器を利用して、直接充電を行うときは、このような操作ができません。

### B. 自動充電

- ▶ 電量が20%より低くなると、ロボットが自動的に充電ドックを探して、ロボットの充電を行います。
- ▶ 清掃作業を完了したとき、ロボットは自動的に充電モードに切り替わり、充電ドックを探して、ロボットの充電を行います。
- ▶ 誘導距離は、充電ドックの中心から4mです。充電ドックの電源がオ�になつておらず、障害物ができるだけ少ないことを確認してください。そうしないと、ロボットが充電ドックを見つけることができません。

#### \*注意！

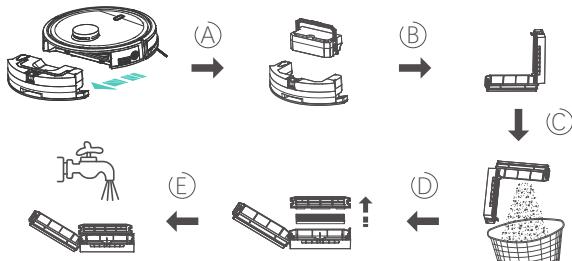
- 充電実施中に、清掃ボタンが点滅します。
- 初回充電の時、ロボットの充電時間は12時間に達することを確保してください。充電完了後、清掃ボタンの点滅が停止します。
- 電量がなくなった後、ロボットの充電状況を確認してください。
- 長い時期でロボットを利用しない場合は、電源スイッチをオフしてください。



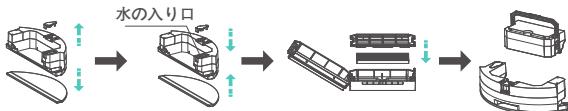
# 操作方法

## 水槽と小さいダストボックスの清潔

- A. 水槽ボタンを押し、矢印の方向に沿って水槽を取り出します。
- B. 水槽の上部からダストボックスを取り出して、ダストボックスを開きます。
- C. ゴミを捨てて、ダストボックスを空にします。
- D. フィルターブラケットを取り出して、高効率フィルターを取り出し、モップ布を取り外します。
- E. ゴミ箱とフィルターホルダーを水で洗浄し、高効率フィルター（HEPA）をクリーニングブラシで清掃します。初級フィルターブラケットは15日ごとにクリーニングすることをお勧めします。高効率フィルターは週に1回クリーニングすることをお勧めします。最大ライフサイクルは3か月以下です。
- F. 各部品を正しく取り付けて、使用を開始します。使用する前に、初級フィルターと高効率フィルターがちゃんと取り付けられ、乾燥であることを確認し、水槽を水で満たし、シーリングプラグで水槽を密閉します。水槽の容量は約300mlです。水槽の排水量を調整するには、説明書にあるリモコンの説明を参照して、水槽の排水モードを設定してください。



(F) 水を水槽に入れます。

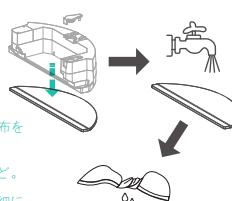


### 注意!

- A. 使用の度にダストボックスを空にし、清潔にしてください。
- B. ロボットの機能や寿命に影響を与えないように、部品を洗浄後に乾燥させ、完全に乾燥した後にロボットに入れてください。乾燥の時は、太陽光にさらされないようにしてください。
- C. 高効率フィルターを清掃する時、水洗いをしないでください。
- D. ロボットの内部のモーターが損害されないように、初級フィルターまたは高効率フィルターに破損が発生した場合、使用をすぐに停止して、破損したものを交換してください。

## モップ布のメンテナンス

- 右の図のように、モップ布を取り除いて、水洗いをしてから、水滴がつかないように、よく絞ってください
- 注意!
- A. 掃除作業中のロボットの滑りを防止するため、液だれしているモップ布を直接使用しないでください。
  - B. 使用環境：木製の床、セラミックタイル、大理石、塗装された硬い床など。
  - C. モップ布は水槽の部品であり、一部のモデルにのみ適用できます。詳細については、包装箱の内容物リストに準拠します。
  - D. カーペットなどに水槽キットを使用しないでください。

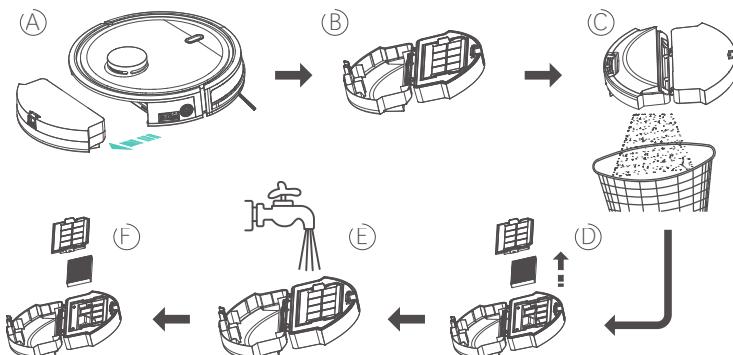


O4

# 操作方法

## ダストボックスの清潔／

- A. ダストボックスのボタンを押下して、矢印の方向に沿ってダストボックスを取り出します。
- B. ダストボックスを開きます。
- C. ゴミを捨てて、ダストボックスを空にします。
- D. 初級フィルターを取り出して、高効率フィルターを取り出します。
- E. ダストボックス、フィルターブラケットと高効率フィルターを十分に清潔します。初級フィルターは、15～30日使用後に1回水洗いすることをお勧めします。高効率フィルターの最大寿命は3か月です。
- F. 各部品を正しく取り付けて、使用を開始します。ロボットに損害を掛けないように、使用する前に、高効率フィルターと初級フィルターが全部正しく取り付けられていることを確認してください。



### 注意！

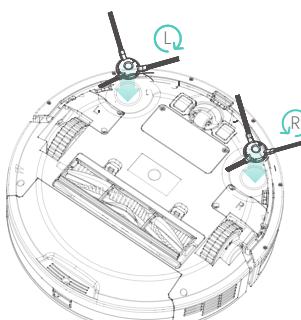
- A. 使用の度にダストボックスを空にし、清潔にしてください。
- B. ロボットの機能や寿命に影響を与えないように、部品を洗浄後に乾燥させ、完全に乾燥した後にロボットに入れてください。乾燥の時は、太陽光にさらされないようにしてください。
- C. 高効率フィルターを清潔にする時、水洗いをしないでください。
- D. ロボットの内部のモーターが損傷されないように、初級フィルターまたは高効率フィルターに破損が発生した場合、使用をすぐに停止して、破損したものを交換してください。

## 左右のサイドブラシ整理／

サイドブラシは長時間使用するとカールします。カールすると75°の水で3~5分間に浸したり、アイロンで平らにしたりできます。サイドブラシが損傷して正常に動作しない場合は、交換してください。

### 注意！

サイドブラシを交換するときは、サイドブラシのLマークとRマークをロボット本体底面のLマークとRマークに合わせてください。



5

# リモート操作方法

## アプリでのスマート操作

本製品は、AlexaやGoogle Assistanceなどのアプリを介して音声コマンド操作を実行できます。ダウンロードが成功すると、関連するガイドラインに従ってアカウントとのリンクを立てます。その後、AlexaやGoogle Assistanceなどのスマートデバイスによってロボットを起動させ、清掃／充電／モップなどの操作を実行できます。

詳細については、アプリの操作ガイドを参照してください。

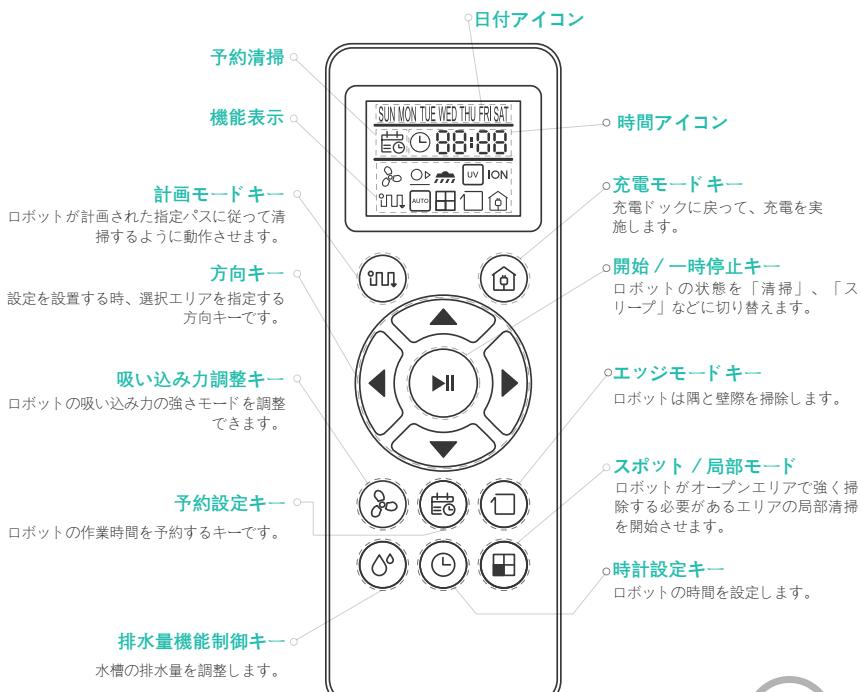


## リモコンでの操作

キーを押さないと、リモコンに時刻のみが表示されます。

予約タスクがある場合は、予約アイコンも表示されます（他の状態でも同様）。

\*注意 使用方法の詳細について、説明書を参照してください。



O6

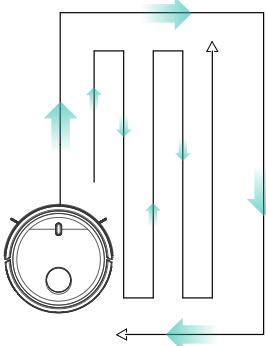
## 清掃モード

### 計画式清掃モード

アプリの「ジグザグ」ボタンをクリックしてクリーニングを開始すると、マシンは環境をスキャンしてからジグザグクリーニングモードを開始します。クリーニング後、自動的に充電ドックに戻り、再充電されます。

注意!

ロボットの既存清掃モードに関わらず、リモコンの「開始/一時停止」キーまたはロボット本体の清掃キーを押すと、清掃が終了されます。



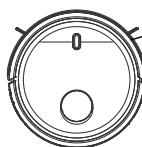
### APP 指定エリアのクリーニング

A.アプリの「スポット」をクリックして、次のページに移動します

B.マップをクリックして場所をマークし、[スポットクリーニング]をクリックすると、マシンは指定された場所に移動し、1m x 1mの正方形領域でクリーニングを開始します。そして停止します。

注意!

この機能は、マシンがマップを作成し、ロボットが充電中でない場合のみ実現できます。



### APPゾーンのクリーニング

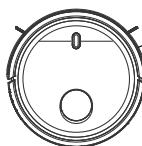
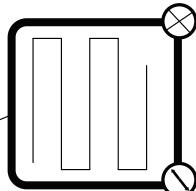
A.「ゾーンクリーニング」をクリックして次のページに移動します

B.「+」をクリックして、マップに目的のクリーニングゾーンを追加します

C.「開始」をクリックすると、ロボットは指定されたゾーンに移動し、ジグザグ洗浄モードを開始します。洗浄後、ロボットは停止します。

注意!

この機能は、マシンがマップを作成し、ロボットが充電中でない場合のみ実現できます。



# トラブルシューティング

## 一般的な故障とトラブルシューティングガイド

### 警告コード一覧

ロボットにいくつかの一般的な故障が発生した場合、次の現象があります。対応する解決策も以下にあります。

番号	状態	インジケータ
1	サイドブラシ/ローリングブラシの不具合	緑と青のライトが交互に点滅
2	左/右駆動輪の不具合	緑とシアンのライトが交互に点滅
3	バンパー/落下防止センサーの誤動作	青とシアンのライトが交互に点滅
4	ファンモーターの故障	青色のライトがすばやく点滅する
5	スタンバイ/一時停止	ブルーライト点滅
6	ワーキング	常時点灯するブルーライト
7	充電ドックを探します	緑色のライトが点滅
8	充電	呼吸灯が点滅する

原因	表現	解決方法
ファンモーターの故障	青色の ライトがすばやく点滅	ファンモーターのステータスを確認する
バンパー/落下防止センサーの誤動作	青とシアンの ライトが交互に点滅	バンパー/落下防止センサーを確認する
サイドブラシ/ローリングブラシの不具合	緑と青の ライトが交互に点滅	きれいなサイドブラシ/ローリングブラシ
左右駆動輪の故障	緑とシアンの ライトが交互に点滅	きれいな駆動輪

### \*注意

上記の方法で問題が解決しない場合は、次の操作を試してください。

▶ 本体背面の電源スイッチをオフにしてから、再度オンにして、ロボットを再起動します。

▶ ロボットを再起動しても問題が解決しない場合は、ロボットをアフターサービスセンターに送って修理を依頼してください。修理に特殊工具が必要な場合は、弊社が指定した修理ステーションにて修理をお願いしますので、お客様ご自身でロボットを分解・修理しないでください。

## 仕様

### 製品仕様／

分類	項目	仕様
機械的仕様	直径	345mm
	高さ	103mm
	重さ（正味重量）	2.8kg
電子的仕様	作動電圧	14.8V ■■
	バッテリー仕様	リチウムイオン電池キット 3200mAh
機能的仕様	入力電圧	19V ■■
	入力電流	1A
	充電方式	手動充電 / 自動充電
	充電時間	4-6h
	作業時間	90-120min
	清掃モード	弓形のルートで掃除、エッジ掃除
	ダストボックス容量	600ml
制御的仕様	本体ボタン	ライトタッチスイッチ
	リモコン	赤外線リモートコントロール, APP



# 保証規定

## 無料修理 / 無料交換

保証期間中の人間による損傷以外の損傷による製品の性能不良は、次の3つの保証サービスを享受できます。

### 7 7日間の理由なく返品

7日以内に開梱せず、具体的な購入証明がある場合は、無条件で返品できます。

### 15 15日間の無料返品

15日以内に装置は人間による損傷がない場合は、無料で返品または交換できます。

### 修 18ヶ月の無料修理保証

18ヶ月以内に装置は人間による損傷がない場合は、修理のためにメーカーに返却できます。

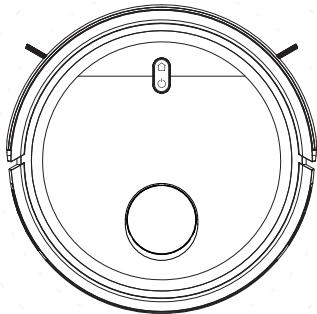
電池の保証期間は6ヶ月です。

## 保証対象外

以下の状況（これに限定されない）は、「保証」サービスの対象外です。

- ▶ 「購入証明書」がない、または「保証」サービスの有効期限を過ぎています。
- ▶ 火事、洪水、落雷などの不可抗力による損傷
- ▶ 製品取扱説明書の要件に従って、使用、保守、保管を怠ったことによる損傷
- ▶ 自己分解・修理による損傷
- ▶ 製品使用中の通常の変色、摩耗、消耗
- ▶ 消費者自身のネットワークにより製品が使えなくなります。

上記の状況では、関連する責任者に解決策を求めるか、有料サービスを選択する必要があります。



10

**LEJOY**